

初めての聖書のお話

1. 聖書の神とは、どういう神ですか？

天地万物をお造りになった創造主なる神です。私たち人間も、神によって造られ、神から、いのちをいただきました。

2. 神が造ったのなら、どうして戦争や争いのない世界にしてくれないのですか？

戦争や争いが起きるのは、争ってでも手に入りたいという欲望が人の内側にあるからです。

そのような欲望は、神が最初に人を造ったときには、人の内側にありませんでした。人は本来造られたときの正しい姿を失ってしまいました。そして、いのちの源である神から離れた人は、死ぬべきものとなってしまいました。

神は、人を本来の正しい姿に回復し、神とともに永遠に生きることができるよう、救い主キリストを遣わしてくださいました。

3. キリストにそんな力があると、どうして言えるのですか？

キリストは、死んで、墓に葬られ、三日目によみがえったからです。

しかも、単なる蘇生ではなく、二度と死ぬことのない体をもって復活し、それから40日後に天に昇りました。

キリストは今も生きておられます。天の父なる神のもとで、私たちのために祈り、とりなしてくださいています。

4. キリストがよみがえったとしても、それと私と何の関係があるのですか？

キリストは、その生涯に一度も罪を犯したことがありませんでした。もちろん、私たちと同じ弱さを持った人でしたから、私たちと同じ苦しみに会いました。しかし、誘惑に負けなかったのです。そのキリストが、無実の罪で十字架にかけられて死にました。その死は、私たち人間の罪の身代わりだったのです。

十字架の上に、私たちの罪がのせられ、

キリストの正しさが、信じる者の上にのせられます。

あなたが信じるなら、神の前にあなたは罪なき者とされ、正しい者と認められます。そして、キリストの復活にあずかり、永遠のいのちが与えられます。

あなたが、今までの人生でどんなに悪いことをしてきたとしても、関係ありません。

逆に、自分では精一杯正しいと思うことをしてきたとしても、

永遠のいのちをいただくためには、足りません。

自分の行いではなく、神の恵みによってのみ、人は救いを受けることができます。

あなたが、キリストの死は自分の罪のためであったと、信じて、
永遠のいのちを受け取られますよう、神は願っておられます。